

# システム技術分科会 2013年度第1回会合 アンケート結果

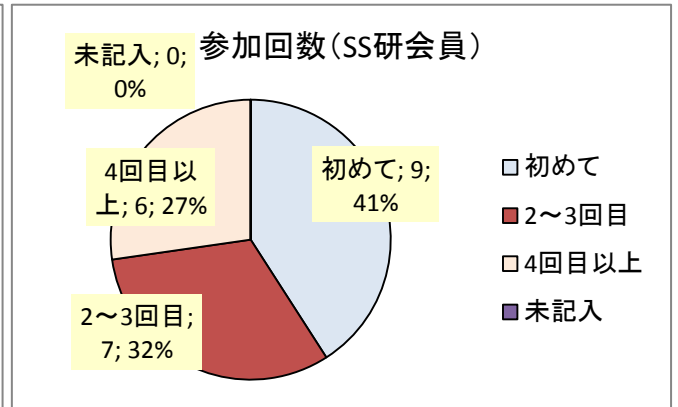
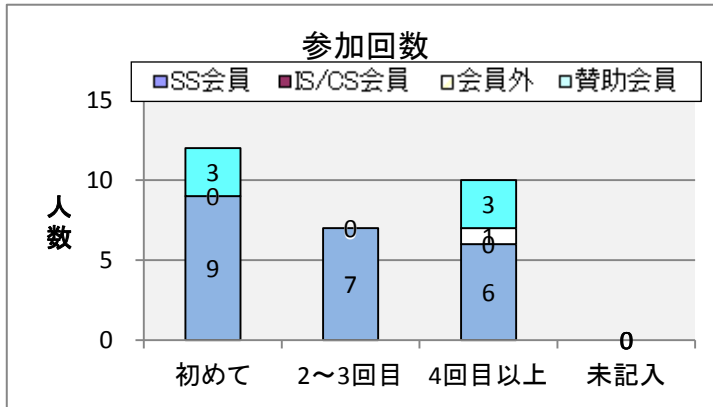
## ＜基本情報＞

- ・テーマ : 災害対策からBYOD対応まで、BCPのための最新ICT技術
- ・日時 : 2013/8/28
- ・場所 : 富士通株式会社 汐留本社 24階大会議室

	出席者	回収	回収率
SS会員	31	22	71%
IS/CS会員	0	0	
会員外/未記入	2	1	50%
賛助会員	14	6	43%
合計	47	29	62%

※「会員外/未記入」欄は、回収数に会員種別未記入者を含むため、回収率が100%を超える場合がある。

### ●参加回数について

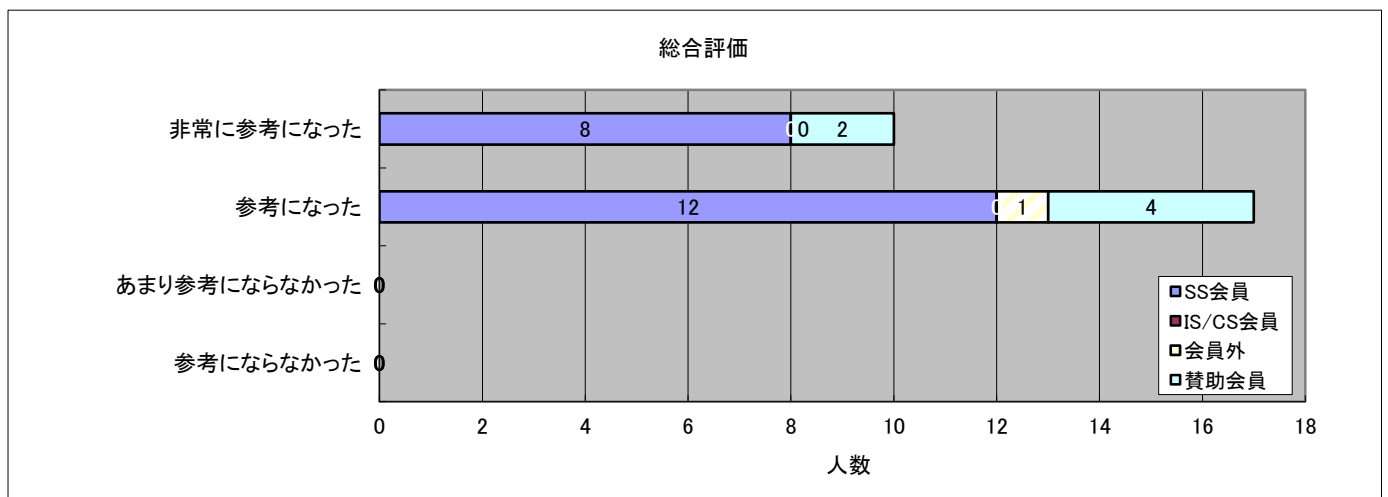


### ●イベントを知ったきっかけ

	イベントを知ったきっかけ	合計	SS会員	IS/CS	会員外	富士通
a	SS研メールサービス	14	12	0	1	1
b	SS研Webサイト	2	1	0	0	1
c	SS研facebook	0	0	0	0	0
d	SS研郵送物(SS研だより)	0	0	0	0	0
e	SS研以外の学会・研究会などのメールサービス	1	1	0	0	0
f	知人からの紹介	2	1	0	0	1
g	その他	6	3	0	0	3

## 1. 総合評価

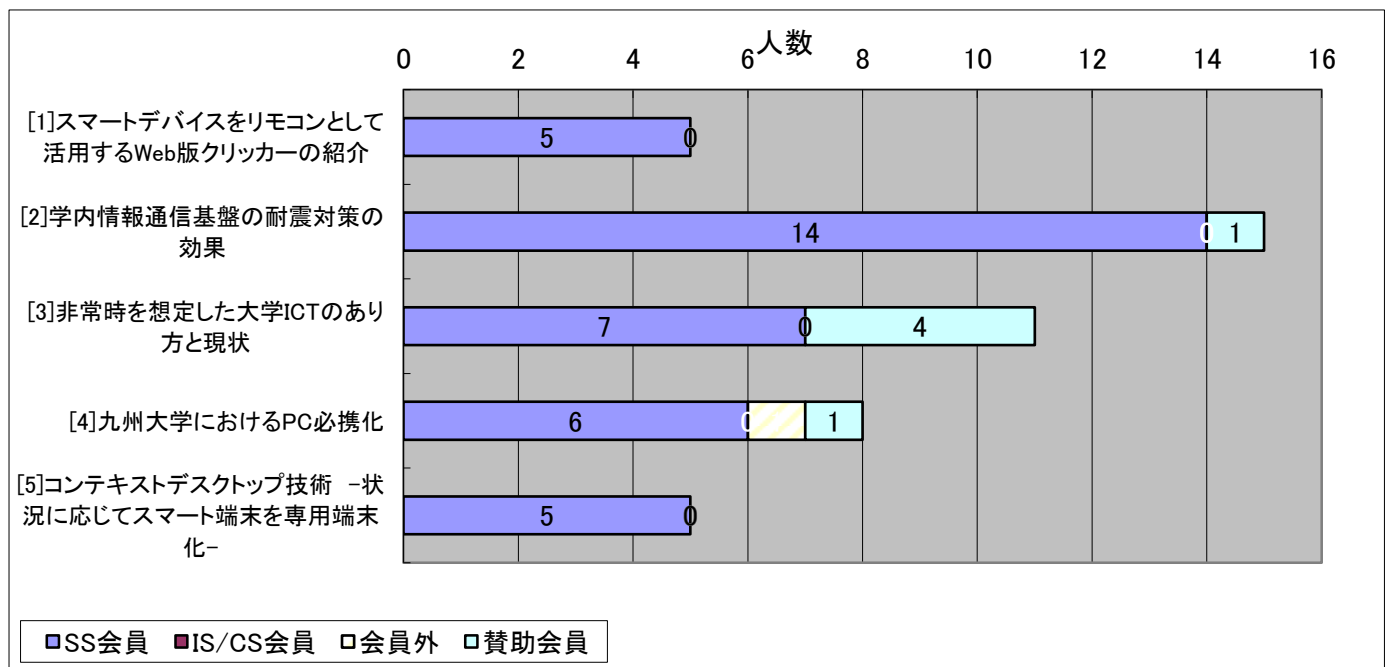
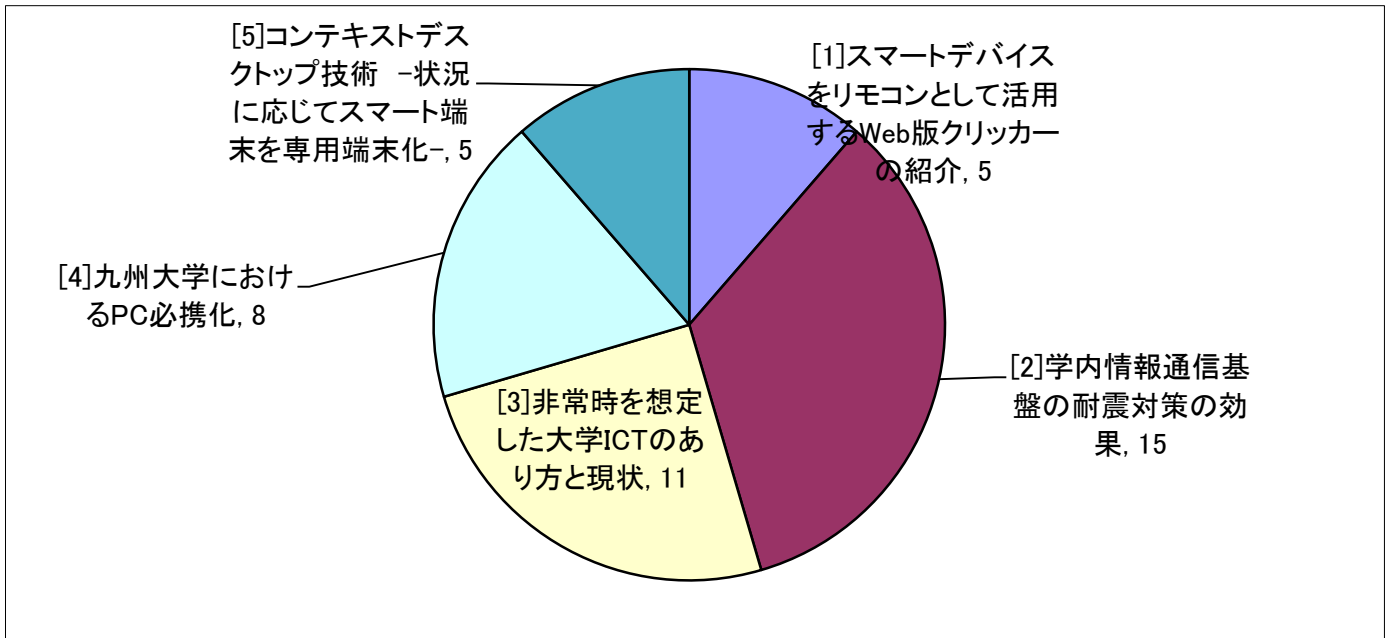
**全体平均: 4.37**  
**SS会員: 4.40    IS/CS:                    会員外: 4.00    賛助会員: 4.33**



<コメント>

- ・ 災害時の体制について、普段使われないものは使えない等、具体的な指摘は大変参考になりました。
- ・ 具体的な事例について知識が得られた。反面、全体的な見通しについては、いまひとつ発見がなかったのは残念
- ・ 「普段、使っていないもの、やってないことは災害時に使えないやれない」という言葉が印象的でした。
- ・ 内容としては満足しています。研究会のタイトルは「～最新ICT技術」とありますので、もう少し技術的な話があっても良かったと思います。
- ・ BCPを考える上で(大学等に限定した話にすべきかもしれないが)クラウド偏重な感じがしている。足元で何を動かすべきか、運営を中心にした考えなども盛り込まないと全体的な対策※が出来ないように思われる。※例えば、センターにどのような設備が必要なのか？
- ・ 大学により運営の実相が違うのでかなり参考になった。
- ・ 本学としてできるかどうか不明ですが、災害対策、BCPIについて、少し、考えることができるようになったと思います。
- ・ 様々な話題を聞いた。特定な興味を持つ人の参加は難しいかもしれない。

2. 印象に残った講演



■SS会員 ■IS/CS会員 □会員外 □賛助会員

【コメント】 ※ 補足: [ ]内のNo.は講演No.(発表順)。

- [1] 学生個人が所有する資源を活用していくことが求められているから
- [1][4] 次年度からのPC必携他に参考になった
- [2] 情報通信基盤への損害につき具体的に知ることができて良かった。
- [2] 何年たっても風化しないですね
- [2] 実際の災害時の状況を知ることができたため
- [2] 実際に震災にあった教訓が生かされていたと思います。
- [2][3] BCPにおいて参考になりました。
- [2][3] 普段使いしているものでないと緊急時につかえないことはわかる。我々はシステムだけに意識が集中しすぎてないだろうか？災害時に現場で活動する人にメールやWEBだけで十分なのか？(クラウド等の外出し)
- [2][3] 実際の体験をもとにしたお話で、非常にわかりやすかったと思います。また、推進していく体制など考えさせられる内容でした。
- [2][3] ・システム側の災害対策だけでなく、組織としての方針(意識)の統一と普段からの利用の重要性を感じた。
- [5] ・コンテキストデスクトップは研究的にも面白いと思います。同じような問題に対する研究をしているので、参考になりました。
- [2][4] [4]について、忌憚のない報告になっていて分りやすかった。準備及びトラブル対応が大事なことが
- [5] 理解できた。
- [2][5] 自分もmobile-learningという研究をやっていますので、勉強になりました。
- [2][5] [2]技術の視点から震災の説明が印象的、良かった
- [5]技術的な側面からの説明であり、参考になり良かった
- [3] ICTの基本方針の策定が他大学にも参考になる
- [3] 「普段使っているシステムでないと緊急時、災害時に使えない」というメッセージが印象に残った。まさにその通りかと。
- [4] 他大学の良い事例になる
- [5] 次世代学生端末サービスに関する発表だったから参考になりました。

### 3. クリッカーの利用について

- ・ その場で結果がわかるのはおもしろいです。
- ・ 機能の問題よりも講演者の準備次第だと思います。
- ・ Good!
- ・ 選択肢に工夫が必要と感じました。(“あてはまらない”と回答したくなる選択肢設定が散見された)
- ・ 質問ごとの集計、分析には便利だと思いました。しかし、他の質問とのクロス分析はできるのでしょうか？
- ・ アンケート以外の使い方も可能だとよい。小テストとか。
- ・ 回答締切時間が少し短かったかな
  - ・ 非常に良かったですし、自身でも使ってみたいと思いました。
  - ・ 但し、クリッカーの反応を話の展開につなげていくのは講演では難しいと思いました。
- ・ 「質問されるかも」という緊張感を持って講演を聞けるので講師にも参加者にも良いと思う。やっぱり専用デバイスが使い易い。
- ・ 簡単に利用できるのなら、学生の反応を知るためにも利用が増えると思われる。
- ・ 実用的でよかった
- ・ グラフでその場で意見分布がみられるのが良い
- ・ 少し、重いように思いますが、システムとしては使いやすいと思います。
- ・ 使えるが、質問をその場で作れると良いのでは？
- ・ レスポンスもよく授業に有効と思います
- ・ 専用装置の利用が不要で便利だと思います。ただ、毎回、アクセスキーを入力するのが少々面倒に感じます。

### 4. 企画や運営について

- ・ BYODとBCPの統合的な扱いについては、ややまとまりがなかったが、いずれの報告も興味深うかがいました。
- ・ せっかくクリッカーを利用していますので、最後のあいさつの時に、ひとつ、ふたつアンケートをクリッカーでも取ってみてはいかがでしょうか？
- ・ 富士通フォーラム大阪と時期が重なっています。少しずつして開催いただければありがたいと思います。
- ・ 寒い(空調)

## 5. 今後取り上げて欲しいテーマ

	テーマ名	合計	SS会員	IS/CS	会員外	富士通
1	ビッグデータ	10	6	0	1	3
2	クラウド技術	9	6	0	0	3
3	統合認証	8	6	0	1	1
4	BYOD(Bring Your Own Device)	7	4	0	1	2
5	ログ監視/解析	7	7	0	0	0
6	SDN/OpenFlow	7	5	0	0	2
7	SMD(スマートモバイルデバイス)	5	4	0	1	0
8	ネットワークインフラ(光、テラビット級スーパーネットワーク)	5	3	0	1	1
9	法律関係(個人情報, 知的財産権保護(著作権他))	5	4	0	1	0
10	シンククライアント	4	2	0	0	2

### <その他のキーワード>

- ・SNSの一般的な問題について(SS研会員)
- ・Analytics(SS研会員)
- ・大規模システムにおけるログ解析/監視(SS研会員)
- ・大学の端末室環境に関する技術等(SS研会員)
- ・クラウド、セキュリティ(法律面などの話)(SS研会員)
- ・一般的な技術解説ではなく大学の事情に合わせた活用方法について検討できる材料にしたいと思います。(SS研会員)

以上